

フジ医療器サービス網

- 本社 〒556-0005 大阪市浪速区日本橋5-5-21
 札幌営業所 〒003-0011 札幌市白石区中央3条2-1-50 M32BLD
 帯広営業所 〒080-0013 帯広市西3条南15-11
 青森営業所 〒030-0845 青森市緑2-14-1
 盛岡営業所 〒020-0173 岩手郡滝沢村滝沢字穴口57-9
 秋田営業所 〒010-0802 秋田市寺内字三千刈269
 仙台営業所 〒984-0015 仙台市若林区卸町2-9-19
 山形営業所 〒990-2331 山形市飯田西1-2-14 ベルソーレ山形1F
 福島営業所 〒963-0205 郡山市堤1丁目131-2 ドウエルY
 東京営業所 〒165-0034 東京都中野区大和町1-11-12
 埼玉営業所 〒330-0021 埼玉県大宮市東大宮5-29-8
 千葉営業所 〒260-0002 千葉市中央区南町3-2-1 青木ビル2F
 神奈川営業所 〒243-0017 厚木市栄町1-12-17
 山梨営業所 〒400-0049 甲府市徳行4-6-10
 高崎営業所 〒370-0047 高崎市高砂町71-10
 長野営業所 〒390-0842 松本市征矢野2-7-16 上條ビル
 新潟営業所 〒940-0064 長岡市殿町1-1-5 近藤ビル3F
 土浦営業所 〒305-0021 つくば市古来1452-1 五頭ビル2FB
 栃木営業所 〒321-0901 宇都宮市平出町1291-1 グランドコーポ・ヒライデ1F
 名古屋営業所 〒452-0805 名古屋市中区市場木町472
 三重営業所 〒510-8012 四日市市茂福町24-5
 岐阜営業所 〒500-8212 岐阜市日野南4-17-3
 静岡営業所 〒422-8021 静岡市小島813-1
 金沢営業所 〒920-0362 金沢市古府1-217 3F
 富山営業所 〒939-8064 富山市赤田590-1
 福井営業所 〒910-0011 福井市経田1-304
 大阪営業所 〒556-0006 大阪市浪速区日本橋東3-16-26 第1三水ビル2F
 神戸営業所 〒673-0003 明石市鳥羽字三味西1394-1
 京都営業所 〒601-8133 京都市南区上鳥羽薬田23
 和歌山営業所 〒640-8272 和歌山市砂山南2丁目7-18
 広島営業所 〒734-0015 広島市南区宇品御幸3-2-2 安井マンション1F
 岡山営業所 〒703-8216 岡山市栄甘62-3
 松江営業所 〒690-0011 松江市東津田町1731-10
 鳥取出張所 〒680-0821 鳥取県鳥取市瓦町707
 山口営業所 〒754-0002 吉敷郡小郡町大字下郷3374-3
 高松営業所 〒761-8071 高松市伏石町317-1
 松山営業所 〒791-1114 松山市井門町556-1
 高知営業所 〒781-5102 高知市大津平甲514-1
 福岡営業所 〒816-0088 福岡市博多区板付6-12-63
 長崎営業所 〒851-2126 長崎県西彼杵郡長与町吉無田郷5040-10
 熊本営業所 〒862-0935 熊本市御領5-2-109
 大分営業所 〒870-0882 大分市竹の上4組
 宮崎営業所 〒880-0867 宮崎市瀬頭2-11-1
 鹿児島営業所 〒891-0113 鹿児島市東谷山3-16-4
 沖縄出張所 〒902-0073 那覇市上間370-1 エンゼルハイツ1F
 九州商事営業所 〒816-0088 福岡市博多区板付6-12-63

- 電話 06-6644-5233
 電話 011-825-0051
 電話 0155-25-3817
 電話 0177-75-3122
 電話 019-646-7878
 電話 018-866-3757
 電話 022-235-6330
 電話 023-626-4171
 電話 0249-61-1195
 電話 03-3330-2421
 電話 048-686-9181
 電話 043-209-2008
 電話 0462-96-0125
 電話 0552-31-2491
 電話 0263-25-1833
 電話 0258-37-2633
 電話 0298-57-6539
 電話 028-662-2881
 電話 052-504-7901
 電話 0593-61-2556
 電話 058-249-3787
 電話 054-264-8448
 電話 076-269-4422
 電話 0764-20-0251
 電話 0776-30-1536
 電話 06-6644-5251
 電話 078-921-0678
 電話 075-672-3370
 電話 0734-27-2115
 電話 082-251-8232
 電話 086-279-9117
 電話 0852-31-2601
 電話 0857-29-6888
 電話 0839-72-7761
 電話 087-868-2260
 電話 089-958-1281
 電話 0888-66-5222
 電話 092-501-6882
 電話 095-883-5480
 電話 096-389-3130
 電話 0975-45-2966
 電話 0985-22-1503
 電話 099-260-5311
 電話 098-853-4120
 電話 092-575-1241

※住所・電話番号は、ご通知なく変更することがありますのでご了承ください。

お客様相談窓口

フリーダイヤル
0120-027612

受付：月曜～金曜 午前10時～12時
 午後1時～5時
 ※但し、祝祭日は休ませていただきます。

FAX・E-mailでの受付も行っております。

FAX番号：06-6644-9103
 E-mail：fj_soudansitu@fujiiryo.co.jp

※FAX・E-mailでの受付は24時間行っておりますが、お客様へのご連絡はフリーダイヤルの受付時間となります。

お客様へ…ご購入年月日・ご購入店名を記入されると便利です。

ご購入年月日	年	月	日
ご購入店名	TEL		

FUJIIRYOKI

ロイヤルチェア

取扱説明書

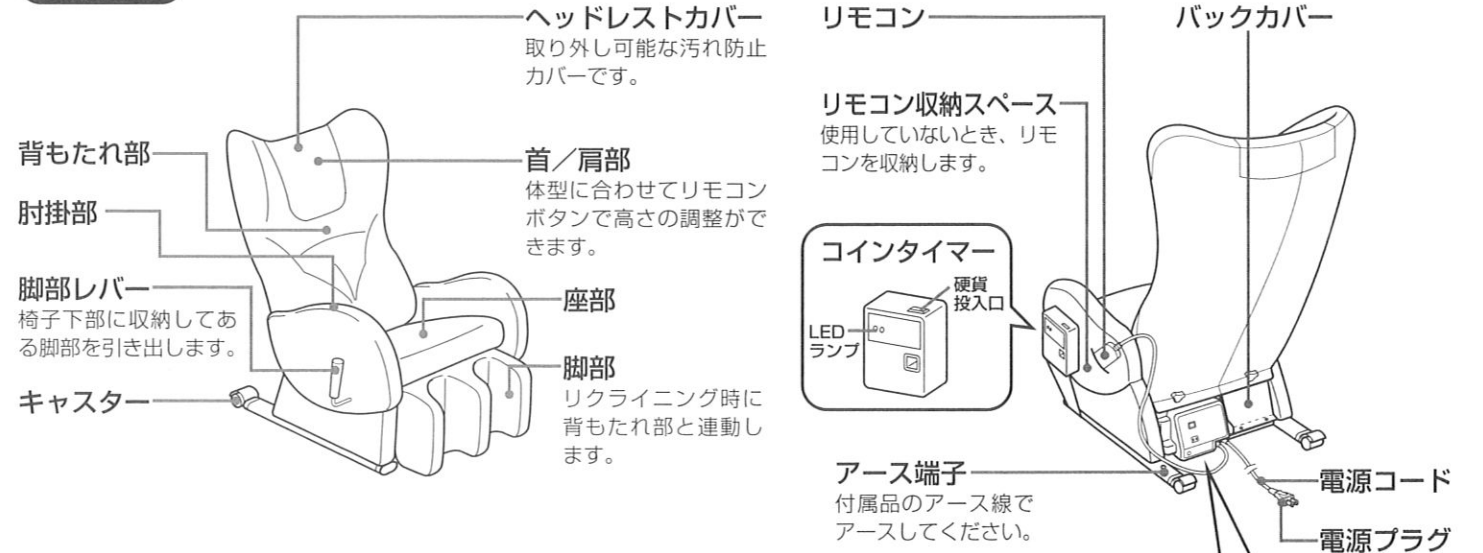
エアーマッサージチェア

形名 OH-707

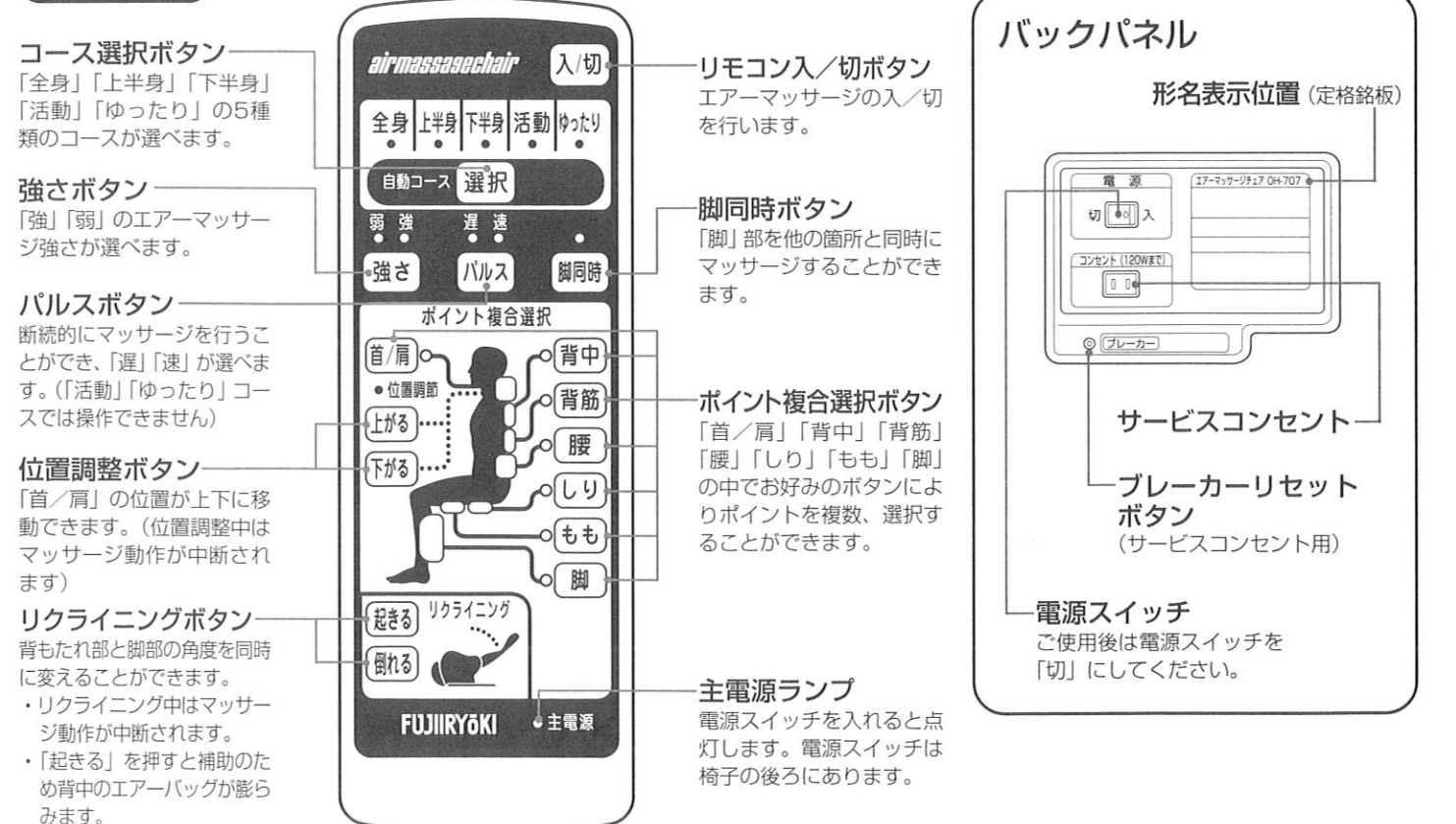
- このたびは、ロイヤルチェアをお買い上げいただきまして、まことにありがとうございました。
- ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。
- お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。
- 保証書を必ずお受け取りください。

各部のなまえとはたらき

椅子



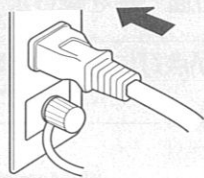
リモコン



マッサージのしかた

硬貨を入れるとすぐにマッサージ動作が開始されますので、着座してから硬貨を入れてください。

1 電源プラグをコンセントに差し込む



電源スイッチを入れる

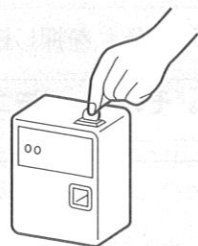
- 電源スイッチは椅子の後ろにあります。



- リモコンの主電源ランプが点灯します。

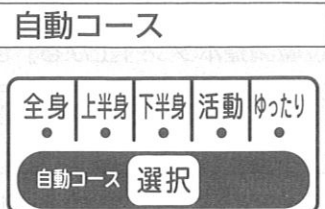
リクライニングして背もたれ部を倒した状態でマッサージすると上半身のマッサージは強くなります。

2 100円硬貨を2枚(1~7枚及び10枚調整可)入れる



- LEDランプが点灯しマッサージ動作が開始され、10分(1~19分調整可)後に終了します。

3 お好みのボタンを選ぶ



ポイント

- 首/肩
- 背中
- 背筋
- 腰
- しり
- もも
- 脚

- 初めは「全身」コース・「強さ」強・「パルス」切・「脚同時」入の組み合わせで設定されています。

■パルスマッサージをしたいとき

パルスボタンを押す



- リモコン表示ランプが点灯し、ノーマルマッサージからパルスマッサージに切り替わります。
- 「パルス」ボタンを押すたびに遅/速/切が切り替わります。
- 「活動」コース・「ゆったり」コースではパルスボタンは受け付けません。
- 「脚同時」が入っているときにパルスを使用すると、パルス感が多少弱くなります。

■脚を同時にマッサージしたいとき

脚同時ボタンを押す



- リモコン表示ランプが点灯し脚部のマッサージが開始されます。
- 「脚同時」ボタンを押すたびに入/切が切り替わります。

4 強さボタンを押して強さを選ぶ



■途中でマッサージを中止させるとき

リモコンの入/切ボタンを押す



- マッサージ動作が中止されます。
- 「入/切」ボタンを押して再びマッサージ動作を開始すると「全身」コース・「強さ」強・「パルス」切・「脚同時」入の組み合わせでマッサージを開始します。

お願い

使用途中で電源スイッチを切るとエアバッグが膨らんだままになることがあります。電源スイッチをもう一度入れ、エアバッグが縮んでから電源スイッチを切ってください。

△注意

ご使用後は電源スイッチを切り電源プラグをコンセントから抜くこと

絶縁劣化による感電や漏電火災の原因になることがあります。

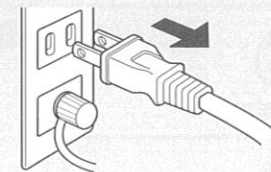


5 使い終わったら電源スイッチを切る

- 電源スイッチは椅子の後ろにあります。
- リモコンの主電源ランプが消えます。



電源プラグをコンセントから抜く



修理サービスと保証

修理サービスについて

異常があるときは、お買い上げの販売店にご相談ください。このとき、形名OH-707とお買い上げ時期をお知らせください。その他ご不明な点は、お買い上げの販売店またはお近くのフジ医療器サービス網にご相談ください。

- ロイヤルチェアの補修用性能部品の最低保有期間は製造打切後6年です。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。
- 保証期間経過後の修理については、販売店にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。その他詳細は保証書をご覧ください。

保証(保証書)について

このロイヤルチェアには「保証書」がついています。

- 保証書は、必ず「販売店・お買い上げ日」などの記入をお確かめになり、保証書の内容をよくお読みになったうえで大切に保管してください。
- 万一、故障したときには、保証書記載内容により、保証期間内は無料修理いたします。
- 保証期間…お買い上げの日から6カ月間です。

仕様

品名	エアーマッサージチェア	
形名	OH-707	
定格	電源	AC100V 50-60Hz
	定格時間	30分
	消費電力	82W
タイマー	約10分(1~19分)	
機能	「コース」: 全身、上半身、下半身、活動、ゆったり 「ポイント」: 7箇所	
強さ	強・弱(2種類)	
脚同時	入・切	
パルス	遅・速・切	
硬貨投入枚数	2枚(1~7枚及び10枚)	
硬貨種類	100円	
椅子生地	塩ビ系レザー	
リクライニング角度	約115~155度 無段階(電動リクライニング)	
寸法	●リクライニングしていない時(脚部収納) 約幅910mm×奥行1070mm×高さ1060mm	
	●リクライニングしている時(脚部水平) 約幅910mm×奥行1610mm×高さ740mm	
質量(重さ)	約38kg	
電源コード	約2.3m	
リモコンコード	約1.4m	
付属品	アース線	
医療用具許可番号	14BZ 0355号	

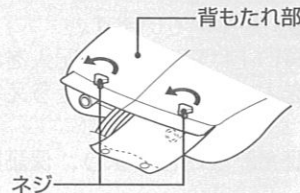
組み立てかた

- 背もたれ部と座部を一度組み立てたら分解しないでください。
- 電源プラグをコンセントから抜いて組み立ててください。

1 背もたれ部の取り付け



1.ネジ(左右2箇所)をゆるめる



背もたれ部を下から見た図

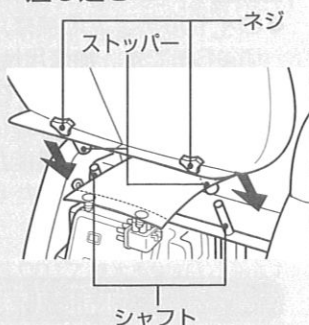
- ネジが締まった状態



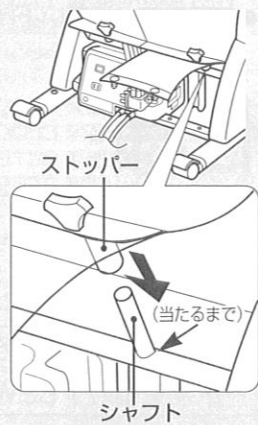
- ネジをゆるめた状態



2.背もたれ部をシャフトに差し込む

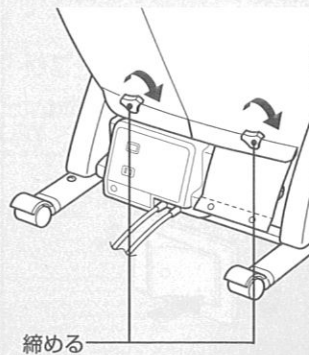


このときストッパーがシャフトの根元に当たるまでしっかりと差し込みます。ホースや手などを挟まないようにしてください。



2 ホース接続

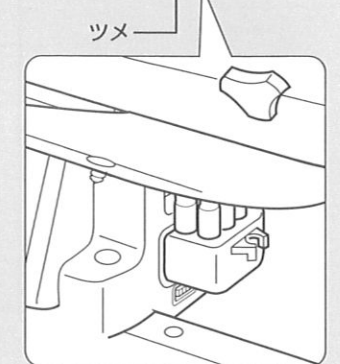
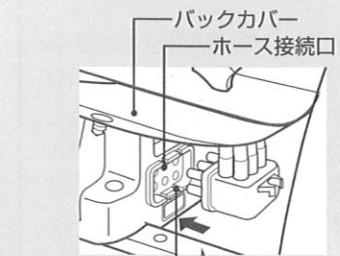
3.ネジ(左右2箇所)をしかりと締める



- 背もたれ部が抜けないことを確認してください。
- ネジは締めすぎると破損します。

ホースをホース接続口に接続する

このときホースが接続口のツメに確実にかかるように接続します。確実に接続しないとエアがもれる原因となります。

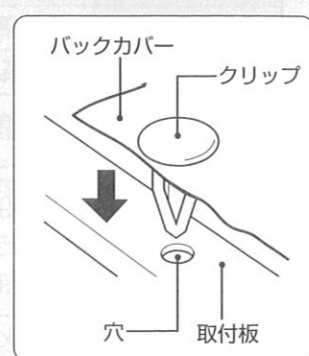
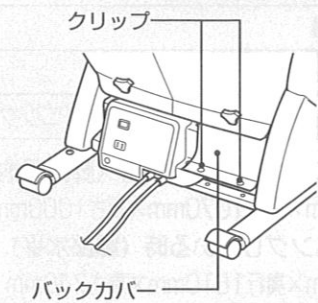


ホースを接続する際、ホースをねじったり、折り曲がらないようにしてください。

3 バックカバーの取り付け

バックカバーをクリップで固定する

バックカバーに付いているクリップ(左右2箇所)を取付板の穴に差し込み、バックカバーを固定します。このときクリップを最後まで確実に差し込んでください。



アース線の取り付けかた

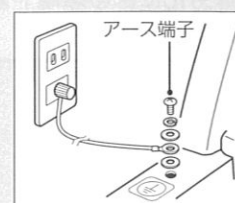
⚠注意

アースを確実に取り付けること

故障や漏電のときに感電する恐れがあります。また、アースの取り付けは販売店にご相談下さい。アースをつける



電源コンセントにアース端子がある場合
付属品のアース線をチェアのアース端子ネジと電源コンセントのアース端子に取り付けてください。



電源コンセントにアース端子がない場合
お買い上げの販売店・電気工事店に相談し、アース工事(第3種設置工事・有料)をしてください。

アースを接続してはいけないところ

- ガス管：爆発や引火の危険があります。
- 電話線や避雷針：落雷のとき危険です。
- 水道管：途中がプラスチックの場合はアースになりません。

マッサージの前に

「首/肩部」調整・「リクライニング」動作は主電源が入った状態(主電源ランプ点灯)であればリモコンの入/切ボタンを押さなくても作動します。

首/肩部の高さの調整のしかた

上がる

位置調整ボタン「上がる」または「下がる」を押し続け、お好みの位置で指を離します。

下がる

リモコン表示ランプが点滅します。その後、リモコン表示ランプが点灯になると動作が開始されます。

- ・首/肩部の高さ調整中はマッサージ動作が中断されます。
- ・リモコン表示ランプが点灯してから7秒間ボタンを押し続けると「ピッピッ」音でそれ以上移動しないことをお知らせします。
- ・位置調整ボタンを押してから動作が開始されるまで、時間がかかることがあります。

体重のかかり方によって首/肩部の位置が最上部又は最下部まで移動しない場合があります。その場合は、体をすこし浮かせて再度調整してください。また、首/肩部の位置を設定しても時間が経つとともに移動する場合があります。

リクライニングの使いかた

リクライニングすると首/肩部の位置がずれますので、その都度調整してください。

起きる

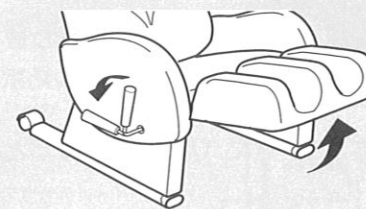
リクライニングボタン「起きる」または「倒れる」を押し続け、お好みの角度で指を離します。

倒れる

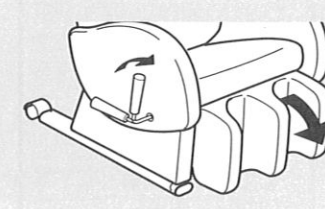
- ・リクライニング中はマッサージ動作が中断されます。
- ・「起きる」を押すと補助のため背中のエアバッグが膨らみます。
- ・リクライニングボタンを押すと「ピッピッ」音で動作し、「ピー」音でそれ以上動作しないことをお知らせします。

脚部の使いかた

脚部レバーを矢印の方向に押し下げます





収納する時は、脚部レバーを元にもどします






安全上のご注意

- ご使用になる前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。また、注意事項は危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を「警告」「注意」の2つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

■表示の説明

	警告	“誤った取り扱いをすると人が死亡する、または重傷を負う可能性のあること”を示します。
	注意	“誤った取り扱いをすると人が *1 傷害を負う可能性、または *2 物的損害のみが発生する可能性のあること”を示します。
		*1：傷害とは、治療入院や長期の通院を要さない、けが・やけど・感電などを示します。
		*2：物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットにかかわる拡大損害を示します。

■図記号の説明

	⊘ は、禁止（してはいけないこと）を示します。具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や文章で指示します。
	Ⓛ は、強制（必ずすること）を示します。具体的な強制内容は、図記号の中や近くに絵や文章で指示します。
	⚠ は、注意を示します。具体的な注意内容は、図記号の中や近くに絵や文章で指示します。












警告

次の人は、必ず医師と相談の上使用すること

- 悪性腫瘍のある人 ●妊産婦や生理中の人 ●熱の高い人 ●急性疾患（疼痛性）のある人 ●骨粗しょう症の人 ●知覚障害の人 ●心臓に障害のある人（特にペースメーカーを使用している人） ●背骨に異常のある人や曲がっている人 ●貧血症の人 ●医師の治療を受けている人や、特に身体に異常を感じている人 ●かつて治療を受けたところ又は疾患部へ使用する人 ●安静を必要とする人

身体に異常がおこる場合があります。



<p>動かなくなったり異常がある場合はすぐに電源プラグを抜くこと</p> <p>感電や漏電・ショートなどによる火災の恐れがあります。お買い求めの販売店に点検・修理を依頼してください。</p>  <p>強制</p>	<p>脚部をさげるときは、脚部の下に足や手を挟まないようにすること また、脚部の下に子供や動物がいないこと、及び物がいないことを確認すること</p> <p>けがの原因になります。</p>  <p>強制</p>
<p>分解・改造・修理をしないこと</p> <p>火災・感電・けがの原因となります。</p>  <p>分解禁止</p>	<p>子供だけで使わせたり、自分で意思表示できない人には使用させないこと また、幼児を近づけないこと</p> <p>感電・けがの原因になります。</p>  <p>禁止</p>
<p>電源コードを傷めないこと</p> <p>電源コードを傷付けたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたり、重い物を載せたりしないこと また、移動中は挟み込んだりしないこと 電源コードが破損し、火災・感電の原因となります。</p>  <p>禁止</p>	<p>電源コードや電源プラグが傷んだりコンセントの差し込みがゆるいときは使用しないこと</p> <p>感電・ショート・発火の原因になります。</p>  <p>禁止</p>
<p>リクライニングするときは、背もたれ部と座部・肘掛部の間に手や腕・足を挟まないようにすること また、首／肩のもみ玉に身体が押されないようにすること</p> <p>けがの原因になります。</p>  <p>強制</p>	
<p>リクライニングするときは、うしろに人や物がいないことを確認すること</p> <p>家財を傷めたり、けがの原因になります。</p>  <p>強制</p>	<p>子供を椅子の上で遊ばせないこと</p> <p>けがや故障の原因になります。</p>  <p>禁止</p>
<p>交流100V以外では使用しないこと</p> <p>火災・感電の原因となります。</p>  <p>禁止</p>	<p>浴室など湿気の多い場所で使ったり、保管しないこと</p> <p>感電・火災・故障の原因になります。</p>  <p>禁止</p>

注意

<p>マッサージは1回15分以内に、また同一箇所へのご使用は5分以内にする</p> <p>長時間のご使用は筋肉や神経を痛めることがあります。</p>  <p>強制</p>	<p>使用中に身体に異常があらわれたり感じたときには直ちに使用を中止し医師に相談すること</p>  <p>医師に相談</p>
<p>停電のときは直ちに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜くこと</p> <p>再通電されたときに事故の原因になります。</p>  <p>プラグを抜く</p>	<p>ご使用後は電源スイッチを切り電源プラグをコンセントから抜くこと</p> <p>絶縁劣化による感電や漏電火災の原因になることがあります。</p>  <p>プラグを抜く</p>
<p>電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに先端の電源プラグを持って引き抜くこと</p> <p>感電やショートして発火することがあります。</p>  <p>プラグを持って抜く</p>	<p>お手入れの際は電源プラグをコンセントから抜くこと</p> <p>感電やけがをすることがあります。</p>  <p>プラグを抜く</p>
<p>電源プラグはコンセントの奥まで確実に差し込むこと</p> <p>感電・ショート・発火の恐れがあります。</p>  <p>強制</p>	<p>電源プラグにピンやゴミを付着させないこと</p> <p>感電・ショート・発火の原因になります。</p>  <p>禁止</p>
<p>治療目的以外には使用しないこと</p> <p>故障や事故の原因になります。</p>  <p>禁止</p>	<p>本機をご使用になりながら他の治療器と同時に使用しないこと</p>  <p>禁止</p>
<p>人や物を乗せて移動しないこと</p> <p>けがや故障の原因になります。</p>  <p>禁止</p>	<p>ストーブなど火気の近くで使用したり、たばこを吸いながら使用しないこと</p> <p>火災・故障の原因になります。</p>  <p>禁止</p>
<p>濡れた手で電源プラグを抜き差ししないこと</p> <p>感電の原因になります。</p>  <p>濡れ手禁止</p>	<p>生地を無理に引張ったり刃物やとがった物で突きさしたりしないこと</p> <p>けがや故障の原因になります。</p>  <p>禁止</p>
<p>使用中は眠らないこと</p> <p>無意識での使用は、けがや体調不良の原因になります。</p>  <p>禁止</p>	<p>アースを確実に取り付けること</p> <p>故障や漏電のときに感電する恐れがあります。また、アースの取り付けは販売店にご相談下さい。アースをつける</p> 
<p>ベンジン・シンナー等で拭いたり、殺虫剤をかけないこと</p> <p>感電・引火の原因になります。</p>  <p>禁止</p>	<p>水平な場所で使用すること</p> <p>故障や事故の原因になります。</p>  <p>強制</p>
<p>背もたれ部、座部、脚部の間に枕などを置かないこと</p> <p>リクライニングするときに挟み込まれ、故障の原因になります。</p>  <p>禁止</p>	<p>背もたれ部、肘掛部、脚部、脚部レバーには乗らないこと</p> <p>けがや故障の原因になります。</p>  <p>禁止</p>
<p>リモコンコード、脚部レバーに足を引っ掛けないように気をつけること</p> <p>けがの原因になります。</p>  <p>強制</p>	<p>椅子を倒したり強い衝撃を与えないこと</p> <p>けがや故障の原因になります。</p>  <p>禁止</p>
<p>転倒しやすい物や窓の近くに椅子を設置しないこと</p> <p>家財を傷めたり、けがの原因になります。</p>  <p>禁止</p>	<p>食後すぐに使用しないこと</p> <p>気分が悪くなる場合があります。</p>  <p>禁止</p>
<p>木床や畳など傷つきやすい床面でのキャスター移動や引きずっての移動はしないこと</p> <p>床面に傷がつかます。</p>  <p>禁止</p>	<p>頭部には使用しないこと</p> <p>けがをすることがあります。</p>  <p>禁止</p>
<p>本体移動後は静かに設置すること</p> <p>傷の原因になります。</p>  <p>強制</p>	<p>本体やリモコンに水をかけないこと</p> <p>感電や故障の原因になります。</p>  <p>禁止</p>
<p>椅子には2人以上乗らないこと</p> <p>けがや故障の原因になります。</p>  <p>禁止</p>	